

## 「盛岡支社・秋田支社における乗務員基地再編の概要について」提案を受ける！ NO. 3

### 弘前運輸区について

#### 組合

- ・増改築について、職場でも説明されているが数が決まっていない中で賄いきれるのかという声が出されている。
- ・増築する建屋に休養管理室を19部屋作るということだが大館や青森から前泊にも対応できる部屋数になるのか？
- ・工事に関してはいつから進めていくのか。
- ・一時的に使用できなくなる設備もあるのか。
- ・社宅の寮化を検討しているようだが部屋数は。
- ・現在、社宅として利用している人はどうするのか。
- ・工事の着工はいつから行う予定か。
- ・津軽線の教育はどうするのか。

#### 会社

- ・人数は決まっていないが説明会で意見を聴いて見合った設備を整備していく。現在検討している内容で対応できると考えている。
- ・シミュレーションしてみて、行路に合わせ前泊や後泊にも対応できると考えている。
- ・新しい職場がスタートするまでには完成させていく。夜間の工事は避ける工程にしている。
- ・まだ調整中である。2階は使用しながら改修していくことになるので不便はかけることになる。
- ・2つの棟をリノベーションし寮にする。
- ・別の棟へ移動して頂くことになる。
- ・7月くらいからスタートできればと考えている。
- ・他支社が関係するので今後の調整になるがしっかり教育していく。

### 異動に関して

- ・大館運輸区の廃止に伴う異動に関してどのような考え方をしているのか。
- ・運転士で見ると車種も判断基準になるのか。
- ・大館運輸区は同日一斉に異動になるのか。
- ・本体エルダーの方は乗務員として異動になるのか。
- ・会社施策に伴う変化になるので本体エルダーの方が出向を希望した場合はどうなるのか。
- ・青森運輸区から異動してきた場合に所属はどうなるのか。
- ・秋田支社でのその後の異動もあるのか。

- ・面談等で意見交換をしながら個人の思いを把握していく。しかし、希望が通る人、通らない人は出てくる。
- ・見ていく材料にはなる。
- ・現在考えているイメージは、廃止になるまでは大館運輸区の業務もあるため多少の変行路になることはあるが施策実施日まで社員は必要。今後決めていく。
- ・契約では本体エルダーということなのでそうなる。
- ・基本的には乗務員となる。役割が技術継承なので把握しながらやっていく。
- ・支社間の異動であれば通常の異動と一緒に。考え方はこれまでと変わらない。
- ・ないとは言えない。

### その他

- ・タブレット配信された内容に「ワンマン運転拡大に伴い今後も見直しが必要」と書かれているため横手運輸区や東能代運輸区でも不安を感じている。
- ・横手運輸区で見ると気動車の養成の関係もあるのではないか。

- ・今後のお客さまの利用状況を勘案し、より効率的な運用を考え秋田支社の業務を残すとなった場合に業務の見直しはあるかもしれない。不安はあると思う。
- ・気動車の臨時行路は残るため、横手に気動車の免許を持っている人がいなければ秋田運輸区の負担になってしまう。今後の検討課題にはなるがレール輸送の新型車両もあるため横手運輸区の気動車は必要だと考えている。

## 組合員の雇用と利益を守るため職場議論を展開しよう！